

研究課題名	REALITY-AHF studyとAKINESIS studyのデータベース統合解析による日本と欧米の比較研究
当センターの研究責任者	循環器内科 松尾晃樹
研究目的	息切れやむくみが急に悪くなった状態を急性心不全と呼び、利尿薬によってむくみをとることが重要な治療の手段です。急性心不全に対する治療の内容や治療効果が人種や地域によって違いがあるかははっきりとわかっていません。この研究では日本の急性心不全患者のコホート研究であるREALITY-AHF試験(1)と、欧米のコホート研究であるAKINESIS試験(2)のデータを統合し、急性心不全患者に対する治療やその効果の違いを比較します。
利用する情報	<p>■対象</p> <p>2014年8月1日から2017年1月31日までで20歳以上で兵庫県立姫路循環器病センターを受診され、救急外来を經由し急性心不全と診断され入院された（REALITY-AHF試験に参加された）114名の患者さんを対象としています。</p> <p>■利用情報の内容</p> <p>REALITY-AHF試験により収集された患者情報（年齢、性別、入院中の検査・治療内容、予後など）を用いて解析します。研究に伴う追加の検査等はありません。</p> <p>■【資料/情報の管理方法】 本研究では、取りまとめ施設である三井記念病院において個人情報が分からないように加工した情報の状態で厳重に管理されます。</p>
研究期間	2026年4月30日まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 社会福祉法人 三井記念病院 循環器内科 電話番号03-3862-9111
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無し
お問い合わせ先	兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総務部 診療サポート課 電話番号：079-289-5080
備考	